

下石地区の皆様

令和 7 年 7 月吉日

砂防調査に関する立入りについてのお願い

平素は、国土交通省の砂防事業にご理解ならびにご協力をいただき、ありがとうございます。
この度、下石地区周辺におきまして、砂防施設を検討するにあたり、測量調査及び地質調査を実施することになりました。

現地調査では、主に下図に示す調査範囲の土地に立ち入らせて頂き、裏面写真のような機材・資材を使用し、調査を実施させていただきます。ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

調査は安全第一で行いますが、お気づきの点がございましたら、下記の担当までご連絡お願い致します。

信

1. 作 業 場 所 土岐市下石地区の調査対象溪流…下図の調査範囲



2. 作業期間 令和7年7月下旬～令和8年3月下旬（予定）
3. 作業内容 測量調査：ドローン（UAV）を使用した地形測量、基準点測量、路線測量
地質調査：モノレールによる資機材運搬、ボーリング調査、弾性波探査
4. 問い合わせ先 国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所 砂防調査課
TEL：0572-25-8024 担当：小島、西條
- 測量会社：(株)ユニオン
TEL：058-253-3153 担当：森（お急ぎの場合は080-1581-6002へ）
TEL：058-253-3153 担当：河合（お急ぎの場合は090-2620-7264へ）
- 地質調査会社：大日コンサルタント(株)
TEL：058-271-2507 担当：辻岡（お急ぎの場合は080-4153-2085へ）
TEL：058-271-2507 担当：河合（お急ぎの場合は090-6002-8810へ）

裏面へ続きます⇒

◆現地作業の内容

【測量調査】

測量器械にて計画周辺の地形の計測及び基準点測量を実施します。

地形測量：ドローン（UAV）を使用した空撮を行います。家屋上は飛行しません。

基準点測量：簡易的なプラスチック杭及び目印となるビニールテープを設置させて頂くことがあります。

路線測量：調査上支障となる場合、部分的に下刈り又は簡易的な枝打ち作業等を行うことがあります。

○測量調査のイメージ（山林等）



○作業員の服装・装備

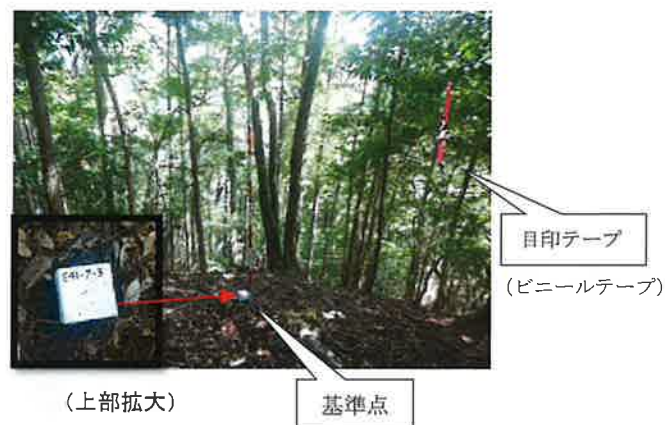


○基準点測量に使用する杭の種類



（基準点用 プラスチック杭）
サイズ 6cm×6cm×60cm

○基準点の設置例



【地質調査】

地質調査：ボーリング機械を調査位置に搬入し、直径10cm程度の孔をあけて地中の地質を調査します（写真①）。調査箇所の近傍では金属をたたく音が生じます。

弾性波探査：地面を叩き震動を発生させて地中内部の振動の伝わり方を調べます。

5m毎受信機を設置します（写真②）。

現場内運搬：調査車両が進入できないため、モノレールでの機材運搬を行います（写真③）。

作業時の服装等：写真④のような服装で現地調査を行い、駐車車両には連絡先を記載した掲示板を車外から見やすい位置に掲示します。



写真① 地質調査機械設置状況



写真② 弾性波探査実施状況



写真③ 小運搬（モノレール）



写真④：現地作業時の服装（例）